



さあ～

いよいよ夏休みです！

いよいよ、夏休みに入ります。この1学期の間いろいろな場面で努力し、自分を大きく成長させた人、また今一步頑張りきれなかった人などさまざまです。すべての人に言えることは「この夏休みをどのように過ごすか」というのがとても重要なことです。1学期の反省をもとに、一人ひとりがしっかりと心構えと強い意志を持ち、有意義な時間を過ごし、素晴らしい夏休みにしてください。

そのためにはまず、規則正しいリズムで生活を送ろう！

今まで計画を立てて夏休みを過ごしたことがない人も、今年の夏休みは、是非、自分で生活をコントロールしてください。だらだらとした生活は、2学期をより充実したものにするためには、マイナスとなります。自覚と責任を持って規則正しい生活を送り、自分で生活のリズムを確立しましょう。そのために一番大切なことは、何といたっても早寝早起きです。

そのリズムの中で、学習は決まった時間にやろう！

「時間があるのでいつでもできる。また、明日からやろう」と思っていると何もできなかった夏休みになります。宿題は、できるだけ早い時期（学校閉鎖期間まで）に仕上げましょう。積み残してわからなかったことは、サマースタディーなどの時間を利用し、学校へ聞きに来るという姿勢で臨んでください。苦手教科の克服のチャンスです。実力アップをはかりましょう。そして、宿題を終えた夏休みの時間を利用して、じっくりと何かに取り組み、自分の「強みや得意なこと」を見つけてみましょう。

家庭での役割をしっかりと果たしましょう！

学校が休みになれば、家庭や地域で過ごす時間が増えてきます。家での生活には、家での生活のルールがあります。家の方と話し合って相談し、自分の役割を決めてしっかりと役割を果たしてください。

なによりも 健康で元気でいられる 努力をしましょう！

すべての土台は、健康であることです。体力づくりも大切ですが、健康管理も自分の大切な仕事です。食べ過ぎ、飲み過ぎ、夜更かし、不規則な生活にならないようにしてください。また水の事故、交通事故などにも十分気をつけてください。一番大切な命を大事にしてください。始業式には、全員が体力的にも精神的にも大きく成長し、自信に満ちあふれ輝いた目をした元気な顔を見せてください。では、有意義で素晴らしく、そして楽しい夏休みを過ごしてください。

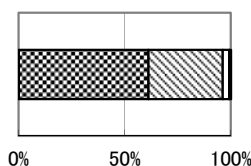
令和元年度 6月 学校評価アンケート(生徒・保護者)まとめ

学校は楽しい(1年生)

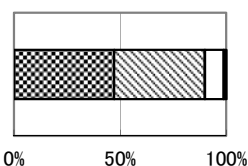
令和元年6月調査

- ☒ 楽しい
- ☒ 楽しいほうだ
- ☐ どちらかといえば楽しくない
- ☐ 楽しくない

学校は楽しい(生徒)



学校は楽しい(保護者)

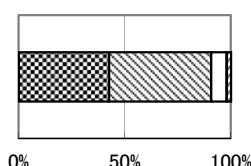


90%以上の生徒が「楽しく学校生活を送っている」と回答しており、今年も順調なスタートがうかがえます。ひとりひとりがいきいきと学校生活を送れるように「楽しくない」と回答した生徒への声かけ・はたらきかけを進めていきたいと思っています。

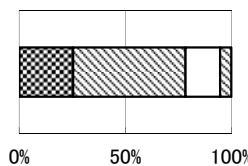
学校生活は充実している(2年生)

- ☒ している
- ☒ している方だ
- ☐ どちらかといえばしていない
- ☐ していない

学校生活は充実している(生徒)



学校生活は充実している(保護者)

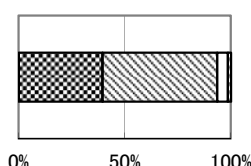


90%以上の生徒が「学校生活は充実している」と回答しています。一人でも多くの生徒が充実していると感じられるように、さまざまな場面で多くの生徒が活躍できる取組を進めていきたいと思っています。

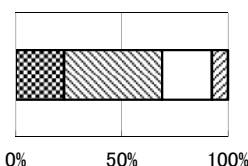
3年生としての自覚を持って行動する(3年生)

- ☒ している
- ☒ している方だ
- ☐ どちらかといえばしていない
- ☐ していない

上級生としての自覚を持って行動する(生徒)



上級生としての自覚を持って行動する(保護者)



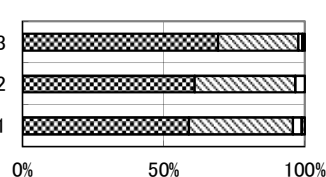
約90%の生徒が「自覚を持って行動している」と回答しています。

3年生としての自覚を持って行動できるように、さまざまな場面で、責任感や自覚を持たせる機会をつくることが大切だと考えています。

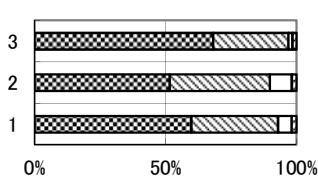
気軽に話ができる友人が学校にいる

- ☒ たくさんいる
- ☒ いる
- ☐ あまりいない
- ☐ いない

学校では気軽に話ができる友人がいる(生徒)



学校では気軽に話ができる友人がいる(保護者)



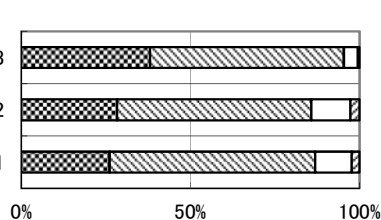
ほとんどの生徒が気軽に話せる友人がいると回答しています。

しかし「あまりいない」「いない」と回答している生徒がいることから、そのように感じている生徒に対して目を向け、しっかり話をしていく取組を進めていきたいと思っています。

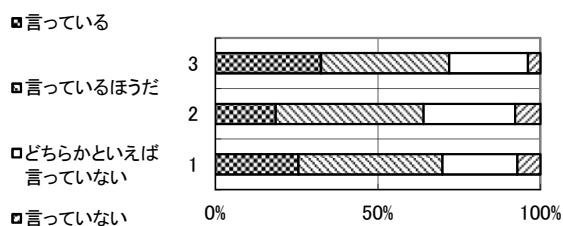
話をよく聞いてくれる先生がいる

- ☒ たくさんいる
- ☒ いる
- ☐ あまりいない
- ☐ いない

学校では話をよく聞いてくれる先生がいる(生徒)

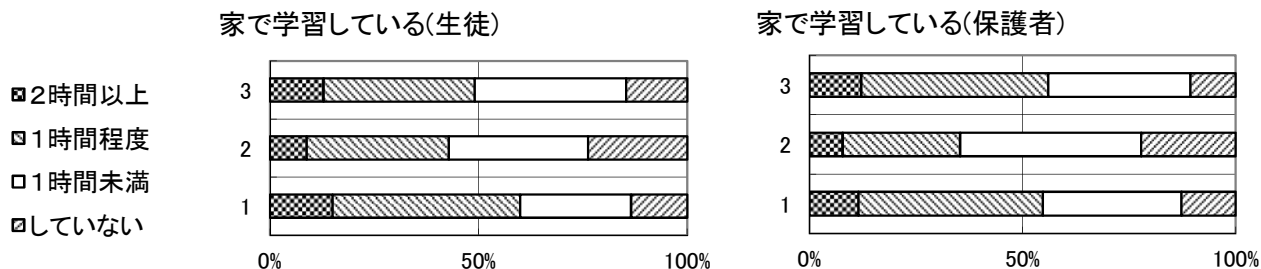


話をよく聞いてくれる先生がいると言っている(保護者)

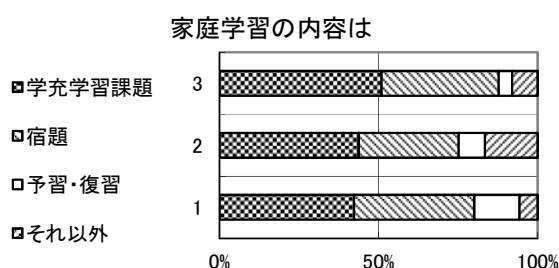


多くの生徒が「話を聞いてくれる先生がいる」と回答しています。ひとりひとりの生徒の話をしっかり聞いていく姿勢を大切にしていきたいと思っています。また「いない」「あまりいない」と回答した生徒に対して、より多くの教職員からのほたらきかけも大切だと考えています。

家で学習している時間

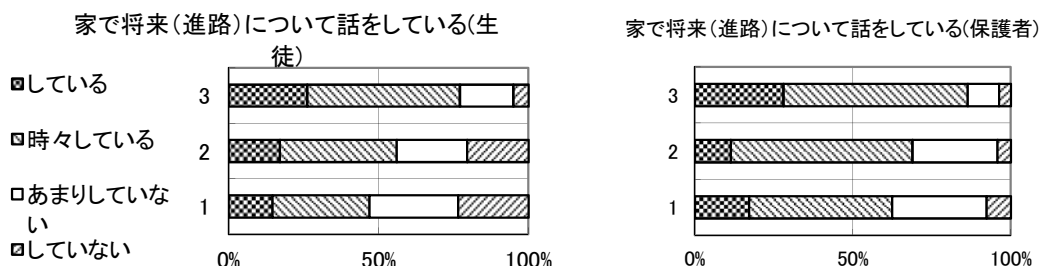


家庭学習の内容は何ですか(生徒)



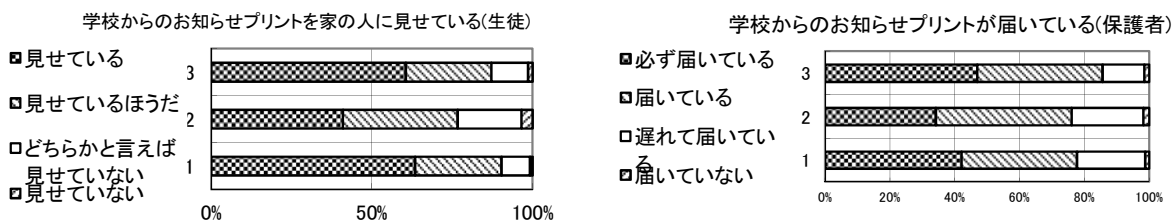
1年生が例年と比較して家庭学習時間が多い傾向にあります。小中連携での取り組みの成果が少しずつですが、実を結んでいるのかもしれませんが、2年生の学習時間が減少する傾向は変わっていません。この時期に家庭学習をしっかりと行うことが大切です。また、1年生の学習内容で予習・復習の割合が2・3年生より多いのも例年通りの特徴となっています。さらに、学年進行とともに「家庭学習課題」に取り組む割合が増えてきていることから「学力充実の時間」等の取組が浸透してきていると考えられます。課題の出し方を工夫し、早い時期に家庭学習習慣を身に付けさせる取組を進めたいと思いますので、ご家庭でもご指導いただきますようお願いいたします。

家で将来(進路)について話をする



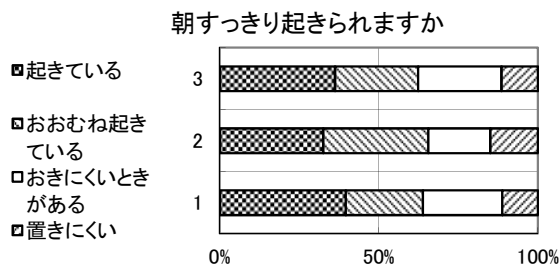
学年進行にともなって話をする割合が高まっています。進路については早い時期から情報発信を行うようにしていますので、学校と保護者との連携を大切にし、家庭で話す機会が増えるように進めていきたいと思えます。

学校からのお知らせプリントを家の人に見せている



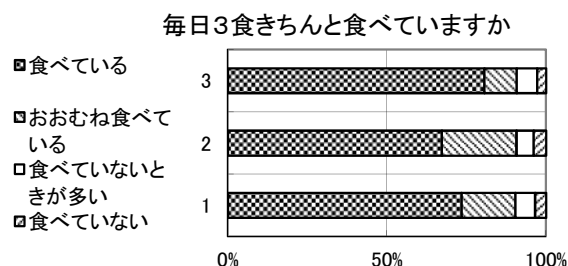
学校からの配布物が増えてきています。情報を取捨選択する力をつけるという意味でも、プリントを整理する指導も必要となっています。ご家庭でも配布物を整理し、保護者向けのものが確実に手元に届くよう、確認していただきますようお願いいたします。

朝、すっきりと起きることができる



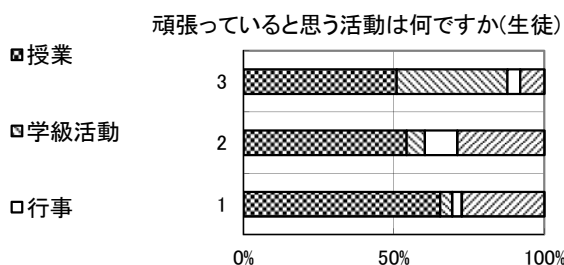
ここ数年、同様の傾向が続いています。生徒アンケートでは「夜寝るのが遅い」という理由が一番多く、スマホなどの利用の仕方について、ご家庭でも確認していただきますようお願いいたします。

毎朝食事はきちんと食べている



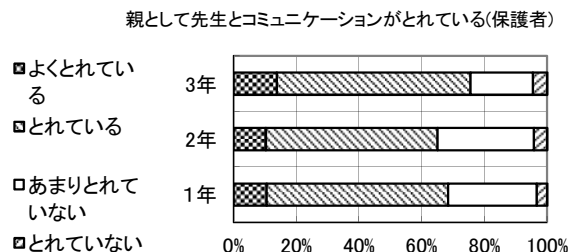
どの学年も、多くの生徒が朝食を食べてきていることが、元々よく学校生活を送れている1つの要因になっているのではないのでしょうか。朝食をとらないと、学校で体調不良となる一因にもなりますので、食べる習慣をつけましょう。

頑張っていると思う活動は何ですか



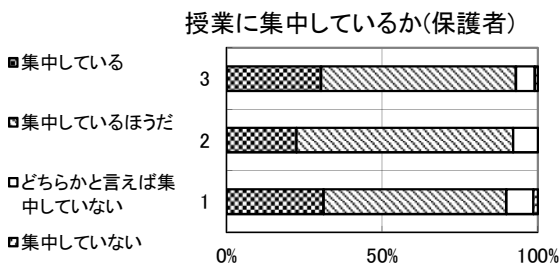
授業に対する意欲の高まりが見られ、各学年の家庭学習時間と同様の傾向が見られます。3年生で、部活動に対する意欲の低下が気になりますが、その分学級活動の割合が例年になく高くなっています。あらゆる場面で頑張れる生徒の育成を目指していきたいと思ひます。

先生とコミュニケーションがとれている



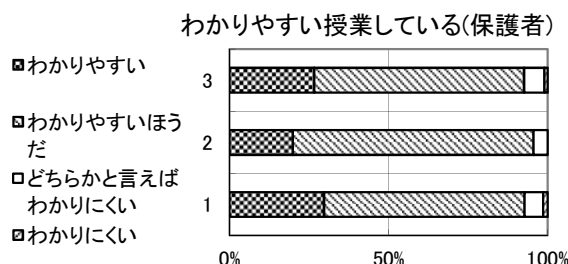
例年と近い「よくとれている」「とれている」の割合が6割を超えています。「とれていない」「あまりとれていない」理由として機会がないということも考えることができますが、簡単なきっかけからでも日常の様子など、コミュニケーションを深めたいと思ひます。

授業に集中している



授業参観より

わかりやすい授業をしている

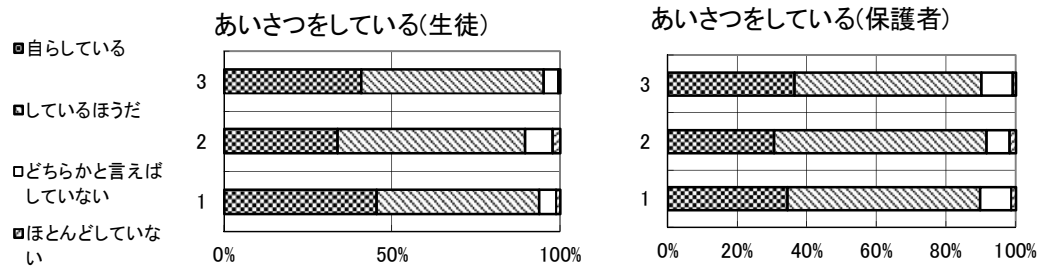


概ね、生徒は授業を頑張っていますが、授業に集中していない生徒も1割程度見受けられますので、全員が集中できるよう、授業改善・指導力向上に取り組んでいきたいと思ひます。

また、学習内容が学年進行に伴って難しくなることから、2年・3年の教材をよりわかりやすいものに工夫するなど、学力向上に向けて取り組みたいと思ひます。

あいさつをしている

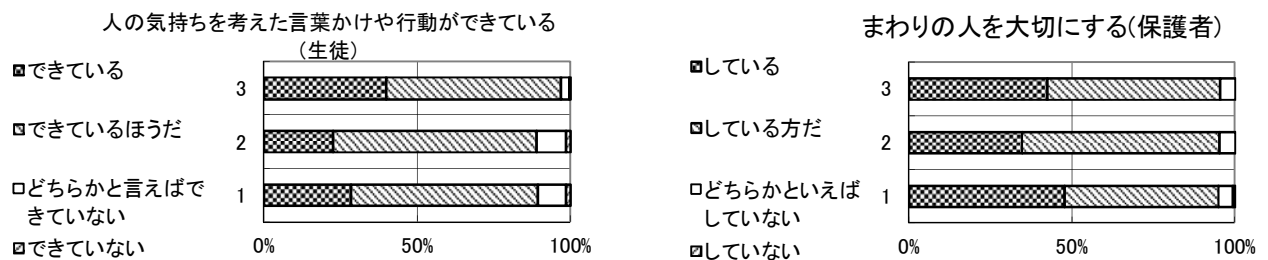
令和元年6月調査



あいさつに関しては、生徒・保護者ともに「している」という回答がほとんどで、ここ十数年間の取組が定着しています。
自ら元気よく、気持ちのよいあいさつが交わせる学校や地域・家庭を目ざしたいと思います。

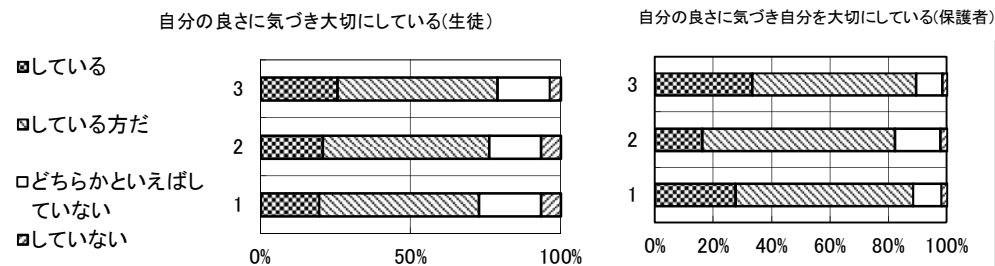
人の気持ちを考えた言葉かけや行動をしている(生徒)

まわりの人を大切にする(保護者)



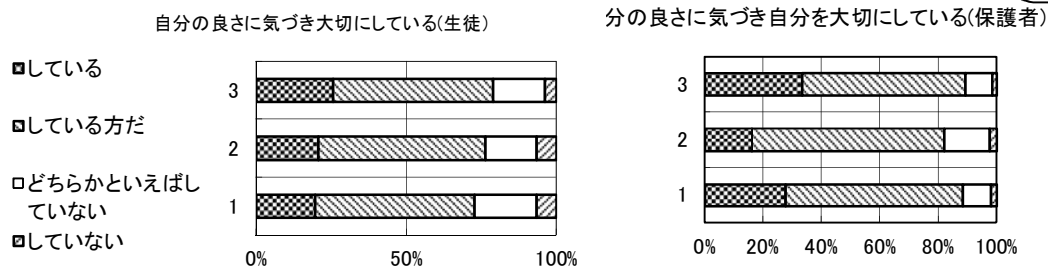
多くの生徒が「できているほうだ」と回答しています。しかし、1年生ではSNSでのトラブルがおこることがあり、悪気のあるなしにかかわらず、相手が見えないところでのコミュニケーションのあり方についても指導していきたいと考えています。

自分の良さに気づき自分を大切にしている



保護者の評価と比べて、どちらかといえば否定的な回答をする生徒が若干多い傾向が続いています。
自分の良さに気づき、自分に自信が持てるよう、生徒の良さを伸ばしていける取り組みやほめかけを大切にしたいと思います。

ルールやマナーを守って生活している



調査では2年生でルールが守れていない生徒の割合が多くなっています。割合は違いますが保護者の評価も同様の傾向が見られます。規範の規準にもよりますが、引き続き、今後もルールやマナーを守ることの意義をしっかりと理解させたいと思います。